

西那須野ロータリークラブ
こどもの夢サポート



子どもたちの現実



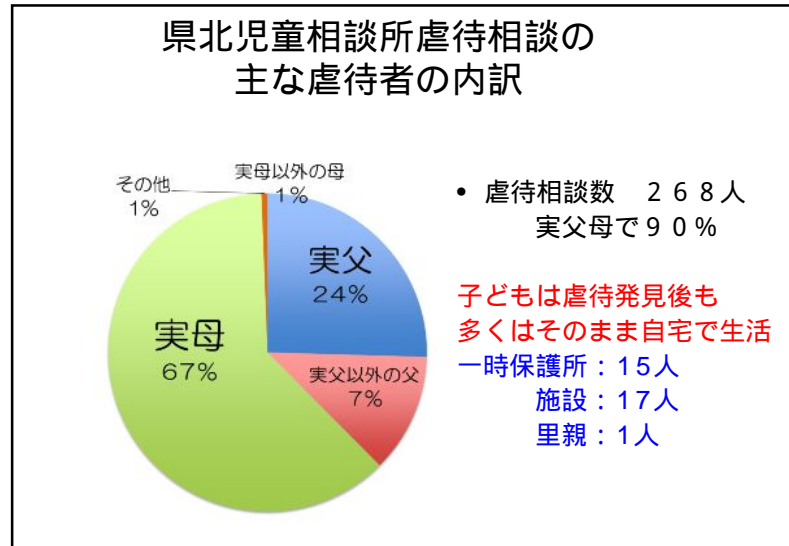
家に帰りたがらない子どもたち

- 家にいてもお腹がすく
- 家にいてもつまらない
- 家にだれもいない
- 家にいると嫌な思いをする

親と過ごす、子どもの支援が大切

栃木県県北児童相談所
相談業務の状況
平成28年度実績より

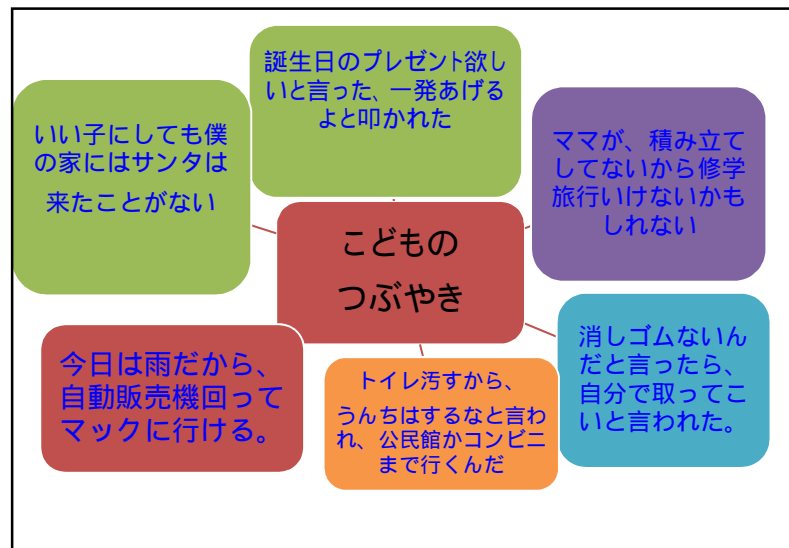
県北児童相談所の管轄
那須塩原市・大田原市・矢板市・
さくら市・那須烏山市・高根沢町・那
須町・那珂川町



親は？

もしかしたら、親も、厳しい子ども時代を過ごしたのかもしれない。

親が変わるのを待っていたら、子どもも大切な時期を適切な関わりなく大人になってしまいます。



厳しい環境でも 家にいる子どもたちを 地域で親子分離しないで 支援したいと強く思いました

西那須野ロータリークラブの支援

もうひとつの子どもの居場所

- 現在私たちNPO法人キッズシェルターは、那須塩原市の委託で、一軒家を借りて居場所「にじのいえ」を運営。
しかし、この居場所を利用できる子どもは市から委託を受けた名簿に載っている子どもだけです。(現在12人)。
- その子どもの弟妹や兄姉、また委託期間が終わった子、親が委託の了承を得られない子どもは利用できません。
- 子ども食堂としても利用できません。そんな子どもたちのために、もうひとつの居場所「リーリーハウス」を別な家を借りて作りました。学習室・フード・文具・衣料バンク、親子で遊ぶ会をしています。
- この居場所の開設準備、整備、継続支援を西那須野ロータリークラブがして下さっています。

もう一つの居場所 リーリールーム（すべて無料）



家族のようでありたい。かかわっている人皆ボランティアです。支援も無料で行っています。100円でも利用料を取ったら利用できない子どもたちがいます。

西那須野ロータリークラブの支援

ハード面

- 子ども食堂の整備(2016年度)
(台所のシンクと洗面台の追加 エアコン炊飯器等)
- 遊び場用テラス(2017年度)

ソフト面

- 寄付金・物品(ふるさと納税による高級お肉など)
- 毎年のバーベキュー大会

ロータリークラブ員の有志の支援

- フードバンクに定期的に食品の寄付
- 自営業の方は賞味期限が近い食品
- 子ども食堂に季節の果物や野菜の提供
- Xmasプレゼント(毎年のケーキとリクエスト品)
- 個人用タブレット15台
- 照明器具をLEDに
- リサイクル衣料(子供服や通学靴など)
- 専門的な相談

頂いた野菜



ちょっとした手助けで部活動が続けられます。
ユニホームの定期的な洗濯 修繕



ノートがあれば べんきょうがんばれる



信頼できる大人と関わる
優しい大人もいるんだね



夏休みの宿題の絵日記より

8月27日
 僕は今日、めちゃおいしいハンバーグを
 ハーレー牧場という所で食べました。
 おじさんたちが一生懸命やってくれました。
 おみやげに羊の牛乳をもらいました、給食の牛乳と
 は全然違いました。お腹がいっぱいになりました。
 (夏休みどこにもいかなかったの)
 最後にやっと 絵日記に書く事があって良かったです。



生まれた環境により、 諦める事が多くなってしまわないように

- 教師になり、僕みたいな子にやさしくしたい。
- パティシエになり、お菓子を一杯作り
時々ただであげるんだ。
- おいしいお米をつくって喜んでもらいたい。
- 優しいお母さんになりたい